



杉谷洋一 議員

魅力ある 若者定住は？

町長

豊富な資源を活用

【杉谷】豊かで活力が満ちあふれる魅力的な定住施策は。
【町長】本町の豊富な資源を活用した大山恵みの里構想を具現化することにより、若者が住み

続けたい魅力ある町をつくりたい。
【杉谷】若者に対する、I・Uターンの呼びかけおよび就労奨励金
【町長】県が大都市で主催しているI・J・Uターンの相談会で定住支援制度などを紹介している。
また、県西部の企業が新規雇用を行ったとき、市町村が共同で支援する制度がある。
【杉谷】少子化対策は。
【町長】県が大都市で主催しているI・J・Uターンの相談会で定住支援制度などを紹介している。
また、県西部の企業が新規雇用を行ったとき、市町村が共同で支援する制度がある。
【杉谷】少子化対策は。
【町長】結婚推進制度で支援をしている。
【杉谷】自慢できる魅力あるまちづくりは。
【町長】全国どこにも負けない豊富な資源があり、町民とともにつくり上げたい。
【杉谷】郷土を愛する教育は。
【教育委員会】大山の自然・歴史・文化・産業を題材とした学習や農作物栽培など、町の人々とのふれ合いを大切にしたい学習を展開している。



町の青年団と子どもたちのふれあい

道の駅にガソリン スタンド誘致を！

町長

国交省の方針が未定

【近藤】平成25年度に山陰道中山名和道路が開通する。利便性が高まるが、国道9号線沿いの商業者には、大きな打撃が予想される。商業振興についてどう考えるか。
【町長】開通後の活性化について国交省と調査検討を行う。商工会と緊密な連携を持ち早い対応がとれるよう努める。
【近藤】道の駅の誘客手段として、現在の工事事務所にガソリンスタンドを誘致できないか。
【町長】山陰道開通後の工事事務所の利用方法は、国交省でまだ決まっていない。周辺エリアの有効活用の中でも重要な場所と考えるので、意見を参考にしたい。今後の取り組みにつなげたい。
【近藤】農林水産業を活かした観光振興の考えは。
【町長】観光交流産業の推進で、雇用創出、起業化につなげたい。



近藤大介 議員



どう活用する？ 工事事務所敷地